

令和8年度 行幸小 冬季の服装・持ち物について

寒い時期になっても、必要以上に厚着にならず、体を丈夫にしていくことを基本とします。
体調や天候の関係で、保護者の方が必要と感じた時には以下の決まりを守り、服装・持ち物を配慮してください。

制服について

- ★登下校時は制服を着用する。
- ★運動場へ出るときには、気候に応じて、上着を着用してもよい。
- ★ポロシャツ、スクールセーター、上着には必ず名札をつける。

スクールセーター・ベスト・カーディガン

- ★黒・紺の無地とし、派手な色や柄でない物を着る。
原則、スクールセーター、ベストはポロシャツの上に着るもの、ジャージは体操服の上に着るものとする。
- ★上着の袖の下や裾から大きくのぞかないようにする。
- ★その日の気候に合わせて制服を脱いで、スクールセーターやベストのまま過ごしてもよい。

シャツ・タイツ・長ズボン

- ★ハイネックシャツや柄付きのシャツ、サイズが大きく首の周りから見えてしまうシャツは控える。または、見えないように気を付ける。
- ★タイツは、黒・紺とし、派手な色や柄でない、無地の物をはく。(ワンポイントやストーンの付いた物は不可)
- ★タイツの上に靴下をはいてもよい。
- ★気候や体調を考えて、制服長ズボン(紺)や体操服長ズボンを着て登下校してもよい。

手ぶくろ

- ★登下校の時に着用する。
- ★全校朝会の時、及び室内では着用しない。
- ★下校の時は、帰りの会終了後、教室から着用してもよい。そして、すみやかに学年・一斉下校できるように集合する。
- ★休み時間は着用しない。体育時も着用しない。(ペース走は着用可)

マフラー・ネックウォーマー

- ★登下校の時に使用する。
- ★マフラーの端を上着の中にきちんと入れる。
- ★下校の時は、帰りの会終了後、教室から着用してもよい。そして、すみやかに学年・一斉下校できるように集合する。
- ★周りの音がきちんと聞けるように、耳は出して使用する。(耳当てはしない)

使い捨てカイロ

- ★カイロに名前を書く。
- ★授業中に出したり、休み時間に持って(投げて)遊んだりしない。
- ★学校で捨てない。

座布団(通年)

- ★学習の妨げになったり、友達からうらやましがられたりすることがない物にする。
- ★派手な物は控える。

リップクリーム等

- ★必ず担任に連絡してから使用する。
- ★個人で使用するものとし、貸し借りをしない。
- ★華美でないものに限る。(無香料・無着色のもの)

防寒着

- ★気候や体調に合わせて、保護者の判断の下、防寒着を着用して登下校してもよい。
- ★登下校時の安全確保のため、フードが付いていないものを着用する。
- ★色については華美でないもの、ランドセルに入れて保管するため、ランドセルに入る大きさにする。
- ★制服を着用せず、ポロシャツと防寒着だけで登校することがないようにする。
- ★休み時間や体育の時間は着用しない。